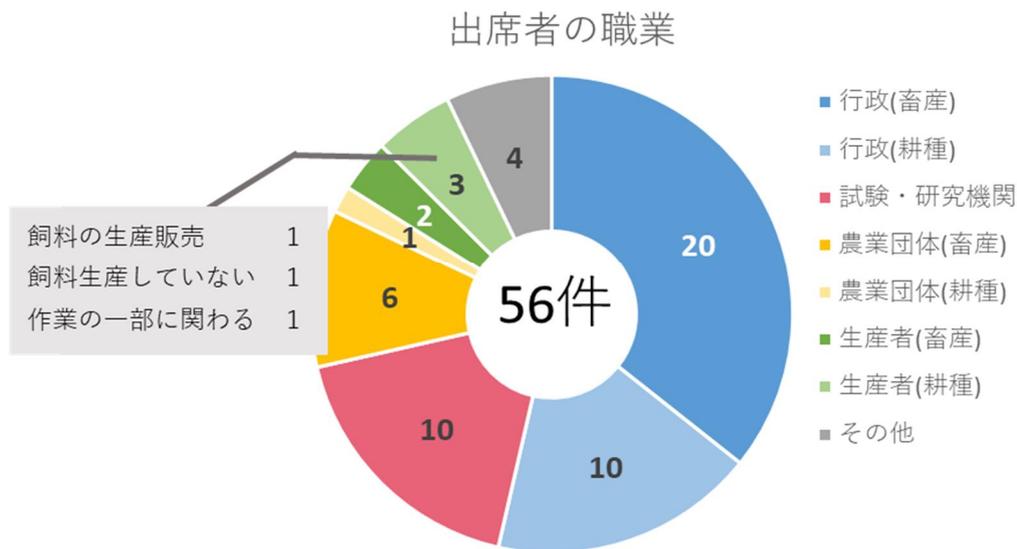
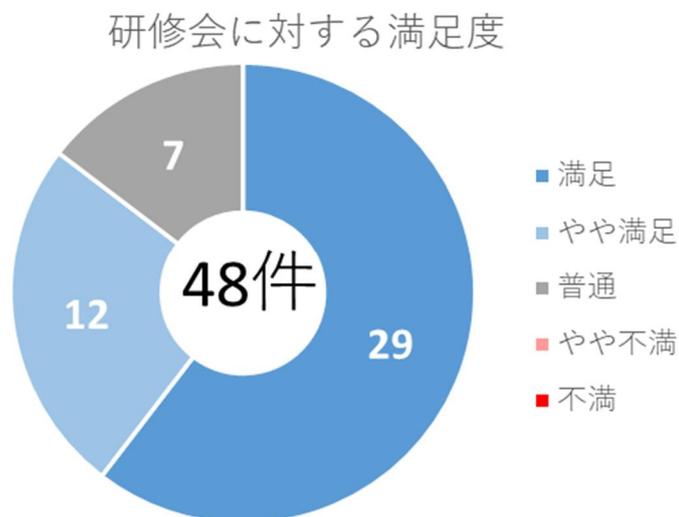


令和5年度関東地域飼料増産行動会議現地研修会アンケート結果とりまとめ  
(出席者92名、アンケート回収51枚 → 回収率:55%)

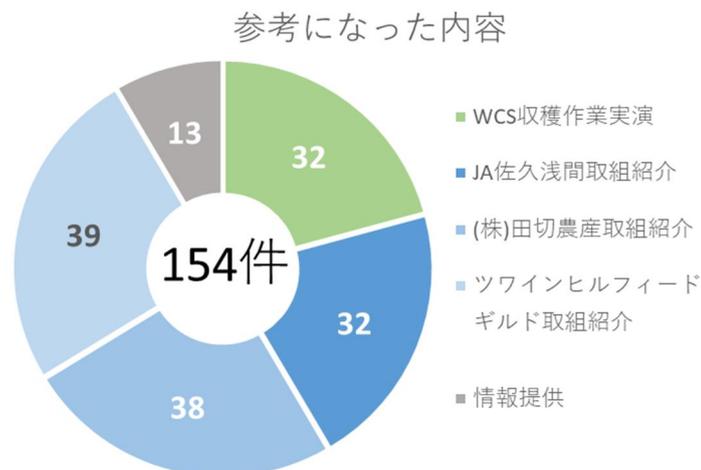
問1. 出席者の職業を教えてください(重複回答あり)。



問2. 本研修会に対する満足度について、教えてください(未回答3名)。

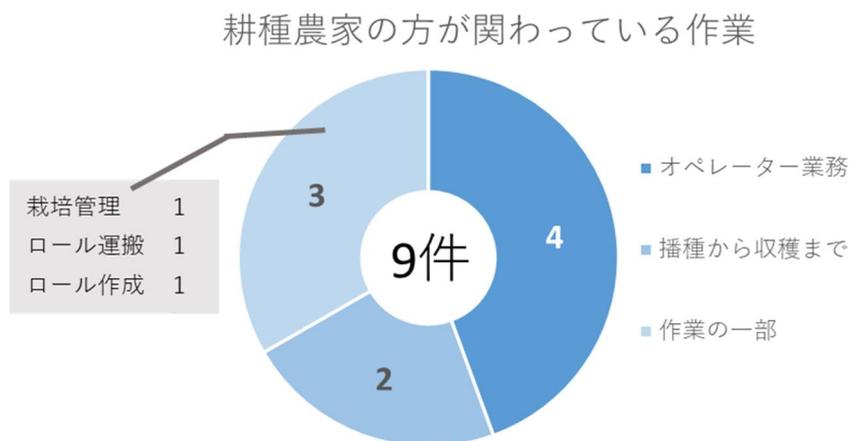


問3. 本研修会で、参考となったと感じた内容について、教えてください（複数回答あり）。  
また、特に参考になったと感じた内容を記入してください。



- ・地域とのかかわり方が参考になりました
- ・地域によっていろいろ課題が違うことが知れてよかった
- ・JA の取組内容
- ・初めて WCS 収穫作業が見学でき、とてもよかった
- ・WCS のコスト計算方法
- ・田切さん、吉澤さんの話が現場中心で関心持てた
- ・イネWCSの試験を少しお手伝いしており、どのような取り組みをされているのか詳しく知れて良かった。
- ・借金があっても前を向く姿勢。農業機械へのリスクを考え、何かあった時にあせらない対策
- ・ツワインヒルフィードギルドさんや田切農産さん達、民間の組合、法人の方々の実際の経営の話はとても面白く聞かせていただきました
- ・株式会社田切農産の体系は農業課題の根本から対策・解決する為の組織になっている。いいモデル。しかし、こういう組織を作ることが難しい。
- ・実際の圃場での作業を見学し、併せて取組事例を紹介いただいたことで非常に勉強になった。

問4. 耕種（生産者・作業受託組織）の方が関わっている飼料作物の生産作業を教えてください。  
また、課題があれば記入ください。



- ・飼料を必要としている生産者（畜産）の情報
- ・安定した販売先の確保
- ・適切な価格・料金の設定
- ・保管場所の確保
- ・結局は、地域内実需のみになってしまう。地域外であっても運搬労力や経費が掛かってしまう。

以上